

下水道事業会計

歳入予算の概要

【下水道事業会計】

収益的収入

款 1 下水道事業収益 項 1 営業収益 目 1 下水道使用料 節 1 下水道使用料

平成 30 年度当初予算額	1, 4 5 8, 9 9 0 千円	平成 29 年度当初予算額	1, 4 5 2, 0 8 9 千円	平成 28 年度決算額	1, 4 6 0, 9 4 5 千円
概要	汚水の処理に関する維持管理費と資本費を、条例に基づき利用者から徴収するものです。現在の収納状況や社会情勢を基に積算しています。				担当課 上下水道経営課

款 1 下水道事業収益 項 1 営業収益 目 2 雨水処理負担金 節 1 雨水処理負担金
 款 1 下水道事業収益 項 2 営業外収益 目 2 他会計負担金 節 1 一般会計負担金
 款 1 下水道事業収益 項 2 営業外収益 目 3 他会計補助金 節 1 一般会計補助金

平成 30 年度当初予算額	4 9 0, 0 0 0 千円	平成 29 年度当初予算額	4 8 0, 0 0 0 千円	平成 28 年度決算額	5 2 8, 0 0 0 千円
概要	下水道事業に係る経費の負担区分に基づいて、一般会計から繰り入れるものです。 ○雨水処理負担金 1 3 1, 8 4 3 千円 地方公営企業繰出基準に基づく、雨水処理経費に対する一般会計からの負担金です。 ○一般会計負担金 9 9, 9 7 8 千円 地方公営企業繰出基準に基づく、雨水処理経費以外の経費に対する一般会計からの負担金です。 ○一般会計補助金 2 5 8, 1 7 9 千円 地方公営企業繰出基準外の収益的支出に対する一般会計からの補助金です。				担当課 上下水道経営課

資本的収入

款 1		資本的収入		項 1		企業債		目 1		企業債		節 1		企業債			
平成 30 年度当初予算額				3 1 6 , 0 0 0 千円				平成 29 年度当初予算額				1 6 3 , 0 0 0 千円		平成 28 年度決算額		1 3 2 , 0 0 0 千円	
概要		建設事業に必要な資金を調達するために借り入れる長期借入金です。 公共下水道整備事業債は、汚水管渠更生工事等に伴う借入として 2 3 2 , 0 0 0 千円、流域下水道整備事業債は、荒川右岸流域下水道事業の建設負担金として埼玉県下水道局からの通知を基に、8 4 , 0 0 0 千円を計上しています。 なお、平成 3 0 年度末の企業債残高見込額は、7 , 1 7 3 , 4 1 4 千円です。												担当課		上下水道経営課	

款 1		資本的収入		項 2		国庫支出金		目 1		国庫補助金		節 1		国庫補助金									
平成 30 年度当初予算額				4, 0 0 0 千円				平成 29 年度当初予算額				0 千円				平成 28 年度決算額				0 千円			
概要		公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託を行うための交付金です。国費率は 1 / 2 です。												担当課		上下水道整備課							

平成30年度 掲載事業一覧（下水道事業会計）

（単位：千円）

款	総 予 算 額 () 内は前年度分	対前年度比 伸 率	主 な 事 業 内 容 ◎印は新規事業	事業費	担当課	事業概要 調書 ページ
下水道事業収益 下水道事業費用 資本的收入 資本的支出	3,492,241 (3,403,488)	2.6%	(業務予定量)			
			水洗化戸数	55,111戸		
			年間総排水量	16,080,000m³		
			1日平均排水量	44,055m³		
			主要な建設改良事業			
			管渠改良事業	309,874千円		
			(収益的收入及び支出)			
			下水道事業収益	2,426,046		
			下水道事業費用	2,284,145		
			(資本的收入及び支出)			
			収 入	320,003		
			支 出	1,208,096		
			(主要事業)			
			污水管渠布設工事	45,900	上下水道整備課	290
			污水管渠更生工事	195,826		291
			◎ 公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託	11,340		292
			入間市公共下水道管路施設ストックマネジメント基本計画 及び総合地震対策計画業務委託 （平成29・30年度の継続事業）	総額 66,960 H30 27,216		293

事業概要調書

【下水道事業会計】

上下水道部 上下水道整備課

款	資本的支出	項	建設改良費	目	04	管渠改良費	新規・継続
事業名		污水管渠布設工事					
平成 30 年度当初予算 事業費総額				45,900千円			
平成 29 年度当初予算 事業費総額				28,458千円			
平成 29 年度補正後予算 事業費総額 (12 月末現在)							
平成 28 年度決算 事業費総額				19,300千円			
根拠法令等				下水道法			

①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）

下水道事業は、雨水の排除による浸水の防止、汚水の速やかな排除による居住環境の向上や水質の保全という重要な役割を担っています。

下水道の整備を推進することは、公共下水道事業計画区域内における処理区域の拡大を図ることとなり、その結果、公共下水道への接続率を向上させ、生活環境や河川水質の保全も図れます。

○污水管布設工事 45,900千円

土地の利用状況に合わせ未整備路線の整備を行います。

②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）

他の自治体においても、同様の管渠布設工事を行っています。

③市民参加の実施の有無とその内容

なし

④事業費及び財源等	歳入	款	款名称	細節名称	予算額（千円）
	計				
	歳出	節	細節	細節名称	予算額（千円）
		01	02	污水管渠布設工事	45,900
	計				45,900

⑤その他（その他必要事項及び添付資料）

なし

事業概要調書

【下水道事業会計】

上下水道部 上下水道整備課

款	資本的支出	項	建設改良費	目	04	管渠改良費	新規・継続
事業名		污水管渠更生工事					
平成 30 年度当初予算 事業費総額				1 9 5, 8 2 6 千円			
平成 29 年度当初予算 事業費総額				1 0 1, 1 2 1 千円			
平成 29 年度補正後予算 事業費総額（12 月末現在）							
平成 28 年度決算 事業費総額				4 6, 1 3 9 千円			
根 拠 法 令 等				下水道法			
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等） 下水道事業は、その建設が終了すれば事業が完了するというものではなく、適切な維持管理を継続して実施することにより、はじめてその機能を発揮します。また、下水道施設の維持管理を図るため、老朽化した管渠及びマンホール等の更生工事や布設替工事を実施することは、広域的な水質保全や地下水流入の抑制にもつながります。 ○污水管渠更生工事 1 9 5, 8 2 6 千円 ・整備内容 市道 A27 号線他管渠更生工事 L = 563. 0m 入間ヶ丘団地内管渠等更生工事 L = 635. 0m 入間台団地内管渠更生工事 L = 800. 0m ②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討） 他の自治体においても、同様の管渠更生工事を行っています。							

③市民参加の実施の有無とその内容						
なし						
④事業費及び財源等	歳入	款	款 名 称		細 節 名 称	予算額（千円）
		計				
	歳出	節	細節	細 節 名 称		予算額（千円）
		01	04	污水管渠更生工事		195, 826
		計				195, 826
⑤その他（その他必要事項及び添付資料）						
なし						

事業概要調書

【下水道事業会計】

上下水道部 上下水道整備課

款	資本的支出	項	建設改良費	目	04	管渠改良費	新規・継続
事業名		公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託					
平成 30 年度当初予算 事業費総額				1 1 , 3 4 0 千円			
平成 29 年度当初予算 事業費総額				0 千円			
平成 29 年度補正後予算 事業費総額（12 月末現在）							
平成 28 年度決算 事業費総額				0 千円			
根 拠 法 令 等				下水道法			
①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等） 下水道総合地震対策計画に基づき、緊急輸送路や避難路、軌道下や河川の下等に埋設された重要な下水道管路施設の耐震性能を評価し、耐震化の必要性について診断調査を行い、重要管路施設の耐震化を図ります。 <							

③市民参加の実施の有無とその内容

なし

④事業費及び財源等	歳入	款	款 名 称	細 節 名 称	予算額（千円）
		03	資本的収入	国庫補助金（防災安全交付金）	4,000
		計			4,000
	歳出	節	細節	細 節 名 称	予算額（千円）
		02	02	公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託	11,340
		計			11,340

⑤その他（その他必要事項及び添付資料）

なし

事業概要調書

【下水道事業会計】

上下水道部 上下水道整備課

款	資本的支出	項	建設改良費	目	04	管渠改良費	新規・継続
事業名		入間市公共下水道管路施設ストックマネジメント基本計画及び総合地震対策計画策定業務委託					
平成30年度当初予算 事業費総額		27,216千円					
平成29年度当初予算 事業費総額		39,744千円					
平成29年度補正後予算 事業費総額(12月末現在)							
平成28年度決算 事業費総額		0千円					
根拠法令等		下水道法					

①事業の概要（事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等）

今後老朽化する全ての下水道施設を、将来にわたって適切に維持管理・改築・修繕していくためのストックマネジメント計画を策定し、長寿命化事業を推進していきます。また、これに合わせ下水道総合地震対策計画を策定し、重要管路施設の耐震化を図ります。

・継続事業費：66,960千円 平成29年度39,744千円
平成30年度27,216千円

・業務内容

市内全体の管路施設（約460km）を把握し優先順位をつけ、長寿命化事業の基本となる計画を策定します。またこれに合わせ市内の重要管路施設の耐震化を図る計画も同時に策定します。

②他自治体の類似する政策等（他の自治体の類似する政策等との比較検討）

他の自治体においても、同様の計画策定を行っています。

③市民参加の実施の有無とその内容

なし

④事業費及び財源等	歳入	款	款名称	細節名称	予算額(千円)
	計				
	歳出	節	細節	細節名称	予算額(千円)
		02	02	入間市公共下水道管路施設ストックマネジメント基本計画及び総合地震対策計画策定業務委託	27,216
		計			27,216

⑤その他（その他必要事項及び添付資料）

なし